

中学校英語 解答例

1	(1)	エ	(2)	ウ	(3)	ア	(4)	エ	(5)	ウ	(6)	イ	2点×6= 12			
2	(1)	afraid			(2)	touch / contact			(3)	make			2点×6= 12			
	(4)	fault			(5)	Mind			(6)	addition						
3	(1)	What matters is whether you do your best or not.											3点×5= 15			
	(2)	I ran into an old friend of mine where I least expected to see him.														
	(3)	I'll tell you it's no good your being angry with me.														
	(4)	Never have I read so terrifying a novel as this.														
	(5)	The problem of how to prevent war remains to be solved.														
4	(1)	It will not be long before we can take a trip to the moon.											4点×3= 12			
	(2)	When a foreigner asks us things about Japan, we are often surprised to find out how ignorant we are of our own country.														
	(3)	You cannot always make yourself understood as you like, so you need to be careful about not only what you say but also how you say it.														
5	イギリスの研究者は、仕事での精神的刺激と認知症の関連性を調査した。精神的に刺激のある仕事を、多くのことが要求され自由裁量が大きい仕事と定義付けた。そのような仕事をする人は、そうでない人より高齢期に認知症のリスクが低くなることを発見した。これは、成人としての精神的刺激が認知症の発症を遅らせ得ることを裏付けている。脳の健康には、すべての人にこのような仕事を見つけることが、政策的に重要かもしれない。											10				
6	(1)	①	イ			⑤	エ						3点×7= 21			
	(2)	お金を生み出す商品性という観点から、映画や音楽などを「コンテンツ」という言葉で、ひとかたまりにしていること。														
	(3)	caring														
	(4)	もし、自分の発言に決して悪気がなかった彼の上司のような人が、育業に「業」の働くという意味の漢字が含まれていることに気付いたなら、育業という新語は、ある程度効果があるだろう。														
	(5)	イ				ウ										
7	(1)	学習者が、自分の意思を相手に伝達できない場合に、不足している伝達能力を補うために意識的かつ意図的に用いる方略。											2点×2= 4			
	(2)	発話者の意図が極めて困難になるか、または全く不可能になってしまう誤りのこと。														
8	(1)	A	エ			B	キ			C	ア		D	ウ		2点×4= 8
	(2)	1	文と文の順序や相互の関連に注意を払い、全体として一貫性のある文章を書くこと。「導入ー本論ー結論」や「主題ー根拠や具体ー主題の言い換えや要約」など、文章構成の特徴を意識しながら、全体として一貫性のある文章を書くことができるようにすること。											3点×2= 6		
		2	「①テーマや話題に関する情報やキーワードを、順序を意識しながら、簡単な語句や文を用いてメモさせる。②その内容について、ペアやグループで質問したり、コメントを述べたりする。③やり取りした内容を参考に推敲する。」といったように、言語活動を関連付けて段階的な指導を行うこと。													